

平成29年第17週 県中保健福祉事務所感染症レター

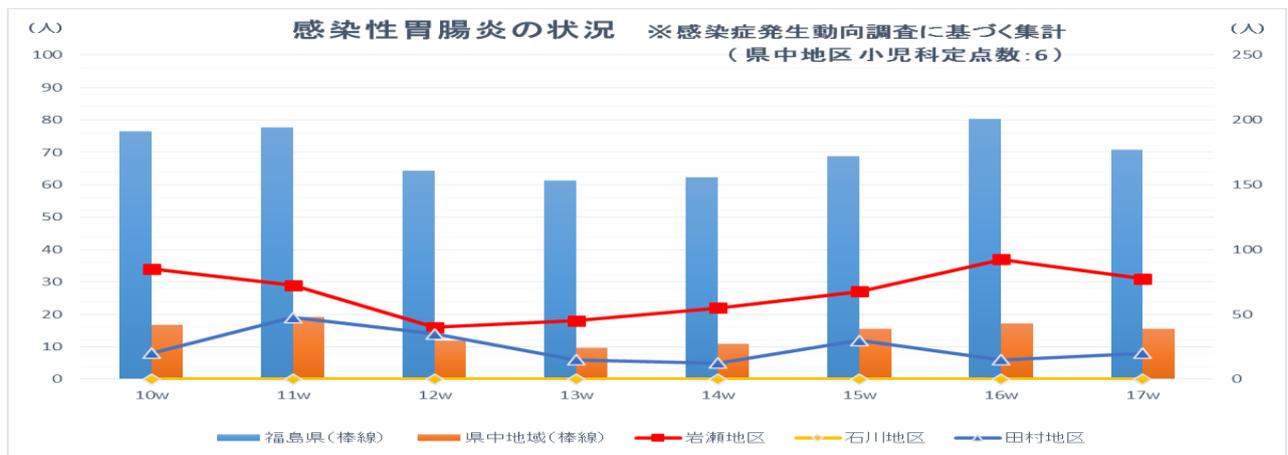
	福島県		県中地域				岩瀬地区				石川地区				田村地区			
	第17週	第16週	第17週		第16週													
	感染症動向	感染症動向	感染症動向	学校欠席者情報														
インフルエンザ	449	648	89	135	112	139	51	64	63	73	0	16	1	14	38	55	48	52
咽頭結膜熱	11	20	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	120	130	5	0	7	0	3	0	4	0	0	0	0	0	2	0	3	0
感染性胃腸炎	177	201	39	25	43	33	31	12	37	16	0	6	0	9	8	7	6	8
水痘	19	18	1	2	4	6	1	1	4	4	0	1	0	1	0	0	0	1
手足口病	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	7	7	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
突発性発疹	38	38	6	0	9	0	5	0	6	0	0	0	0	0	1	0	3	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	10	10	6	0	1	2	0	0	0	1	0	0	0	0	6	0	1	1
RSウイルス感染症	17	8	2	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	/	0	/	0	/	0	/	0
流行性角結膜炎	13	14	0	3	0	0	0	2	0	0	/	0	/	0	/	1	/	0

【感染症発生動向調査】 ※定点医療機関からの情報をもとに集計 【学校欠席者情報】 ※保育園、幼稚園、小中学校、高等学校の欠席者情報です。

県中地区の状況

＜感染性胃腸炎の小流行が続いています＞

県中地域で感染性胃腸炎の小流行が続いています。例年、3月から5月にかけて、乳幼児を中心にロタウイルスにより感染性胃腸炎の患者が多くみられます。ロタウイルスに感染すると、2～4日の潜伏期間の後、水のような下痢や嘔吐が繰り返しく起ります。その後、重い脱水症状が数日間続くことがあります。ロタウイルスは感染力が強く、ごくわずかなウイルスが体内に入るだけで感染してしまいます。感染を広げないようにするには、オムツの適切な処理、手洗いの徹底などが必要です。オムツを交換するときには使い捨てのゴム手袋などを使い、捨てる場合はポリ袋などに入れるようにしましょう。手洗いは指輪や時計をはずし、せっけんで30秒以上時間をかけて洗うことが重要です。また、便や吐物の処理は、次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤を50倍に薄めて使用）を用いて行うようにしましょう。ロタウイルスにはアルコールなどの消毒薬ではあまり効果がありません。



※縦軸は、右が県と県中地域のデータの単位、左が岩瀬・石川・田村の単位

《トピックス》【つつが虫病について】

春から初夏にかけて、つつが虫病の多発時期となります。つつが虫病は、リケッチアを保有するツツガムシ(ダニの一種)に刺咬され感染します。屋外作業後には、入浴・着替えをし、ツツガムシの刺咬を防ぎましょう。また、屋外作業後に、発熱、リンパ節の腫れ、発疹がみられた場合には、早急に医療機関を受診して下さい。